

(別添資料1)

事業所名		HIYOKO STUDY/小山教室（児童発達支援）		支援プログラム		作成日		2025 年 3 月 18 日	
法人（事業所）理念		ありがとう							
支援方針		・活動を通して充実感、感情コントロールや気持ちを引き出します。 ・身体機能の向上と社会適応を目指した療育を行って行きます。 ・一人一人の「できた」に向き合い、認め、一貫した支援で利用者様の特性や成長段階に合わせた療育を行ってきます。							
営業時間		月曜日～金曜日10：00～17：00 祝日・土 8：30～15：30		送迎実施の有無		あり			
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	【心身の健康状態の把握】・日常の健康観察、検温・心身の健康状態を保護者様、学校や幼稚園等と確認を行い把握 【基本的生活スキルの獲得】食事・衣類の着脱、排せつ等の手洗いの手順、荷物の整理・整頓 【生活におけるマネジメントスキルの育成】状況に応じて自己の行動や感情の調整したり、他者に対して主体的に働きかけたりしながら生活しやすい環境にしていけるための支援をしていきます。 考える力を伸ばしながら自分の生活をマネジメントすることができるよう支援していきます。							
	運動・感覚	【姿勢と運動・動作の基本的技能の向上】日常生活に必要な基本動作の向上 子どもの特性に合わせた運動動作の習得 【姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用】バランスボール、挨拶等の姿勢、 【身体移動能力の向上】ラジオ体操、音楽に合わせて体を動かす遊びや運動 【保有する感覚の活用】制作、リズム遊び、散歩、パズル、知育玩具、ルール遊び 【感覚の補助及び代行手段の活用】食具練習、感覚あそび 【感覚の特性への対応】感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の特性の偏りに対する環境調整や提案							
	認知・行動	【認知の特性についての理解と対応】こだわりや偏食に対応する 【対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得】小集団での活動の中で適切な行動の習得 【行動障害への予防及び対応】こだわりへの対応 行動障害への対応（飛び出し、感情コントロール） （視覚的支援）絵カード、タイマー、スケジュール等提示 曜日、天気、気温の把握 数の認知形成							
	言語コミュニケーション	【コミュニケーションの基礎的能力の向上】挨拶や日常会話を通じてコミュニケーション方法を知り、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 【言語の受容と表出】始まりの会の司会や発表する機会等を通じて、自分の考えを伝えることの経験を積めるよう支援していきます。 【人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得】見立て遊び、ごっこあそび、一人遊び、平行遊び 【言語の形成と活用】具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により言語の習得や自発的な発声を促します。 【コミュニケーション手段の選択と活用】絵カード、身振り、手振り、ジェスチャーを用いてコミュニケーションを図る 【状況に応じたコミュニケーション】（SST）興味を示していることを話す機会を設け、話す力と聞く力を養います。 【読み書き能力の向上】音読、文字の学習支援							
	人間関係社会性	・環境に対する安心感・信頼感、人に対する信頼感、自分に対する信頼感を育む支援を行います。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し共に活動することを通じて相互理解や互いの存在を認め合いながら、仲間づくりにつながるよう支援します。 ・自身の感情や気持ち、生理的な状態像に関心を持ち、その変化の幅を安定させることに興味を持つことができるよう配慮していきます。 【遊びを通じた社会性の促進】疑似体験や実践学習の中からお金の学習、ルールを学びます。 交通ルールや公共機関の利用方法を学びます。 【自己の理解と行動の調整】SST,社会体験、個別療育 【仲間づくりと集団への参加】集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援します。							
家族支援		・お子様の特性や成長段階に応じた相談援助 ・保護者様同士の交流の場の設定 ・兄弟姉妹への相談援助		移行支援		・学校や併用先事業所様との情報共有 ・将来的な支援を見据えた移行支援			
地域支援・地域連携		・相談事業所様や併用先事業所様との支援の連携 ・地域の公共施設を利用し、社会資源を活用		職員の質の向上		・職員の質の向上の為に資格取得の機会を導入 ・外部、内部研修へ参加し、より良い療育に繋げる			
主な行事等		・夏祭り・クリスマス会・ハロウィンパーティー・年末、年始のお楽しみ会・季節のイベント・クッキング・制作・親子行事							